

診 断 書 (精 神 通 院 医 療)

氏 名	明治・大正・昭和・平成 年 月 日生(歳)		男 ・ 女
住 所			
① 病名 〔ICDコードは、 F00からF99まで 又はG40のいづ れかを記載し てください。〕	主たる精神障 害	病名()	ICDコード()
	従たる精神障 害	病名()	ICDコード()
	身体合併症		
② 発病から 現在までの 病歴 〔発病状況、治療 の経過その他参 考となる事項を 詳しく記載して ください。〕	(推定発病時期 年 月ころ)		
③ 現在の病状、状態像等(治療を中止すれば出現する可能性のある症状を含みます。) (該当する番号を○印で囲んでください。)			
<p>1 抑鬱状態 (1)思考・運動抑制 (2)易刺激性・興奮 (3)抑鬱気分 (4)その他()</p> <p>2 そう状態 (1)行為心迫 (2)多弁 (3)感情高揚・易刺激性 (4)その他()</p> <p>3 幻覚妄想状態 (1)幻覚 (2)妄想 (3)その他()</p> <p>4 精神運動興奮及びこん迷の状態 (1)興奮 (2)こん迷 (3)拒絶 (4)その他()</p> <p>5 統合失調症等残遺状態 (1)自閉 (2)感情平板化 (3)意欲の減退 (4)その他()</p> <p>6 情動及び行動の障害 (1)爆発性 (2)暴力・衝動行為 (3)多動 (4)食行動の異常 (5)チック・汚言 (6)その他()</p> <p>7 不安及び不穏 (1)強度の不安・恐怖感 (2)強迫体験 (3)心的外傷に関連する症状 (4)解離・転換症状 (5)その他()</p> <p>8 てんかん発作等(けいれん及び意識障害) (1)てんかん発作 (発作型() 頻度()) (2)意識障害 (3)その他()</p> <p>9 精神作用物質の乱用、依存等 (1)アルコール (2)覚醒剤 (3)有機溶剤 (4)鎮静・催眠剤 (5)その他() (ア 乱用 イ 依存 ウ 残遺性・遅発性精神病性障害 エ その他())</p> <p>10 知能・記憶・学習等の障害 (1)知的障害(精神遅滞)(ア 軽度 イ 中等度 ウ 重度) (2)認知症 (3)その他の記憶障害() (4)学習の困難(ア 読み イ 書き ウ 算数 エ その他()) (5)遂行機能障害 (6)注意障害 (7)その他()</p> <p>11 広汎性発達障害関連症状 (1)相互的な社会関係の質的障害 (2)コミュニケーションのパターンにおける質的障害 (3)限定した常同的で反復的な関心と活動 (4)その他()</p> <p>12 その他()</p>			

④ 上記③の病状、状態像等の具体的程度、症状、検査所見等を詳しく記載してください。
(病名のICDコードがF4の場合は、生活能力障害の有無に関わる症状を詳しく記載してください。)

⑤ 現在の治療内容(該当する番号を○印で囲んでください。)

1 投薬治療 (()内に薬剤の種類数を記載してください。)

(1)抗精神病薬() (2)抗鬱薬() (3)気分安定薬() (4)抗不安薬() (5)睡眠薬()
(6)抗てんかん薬() (7)抗認知症薬() (8)抗酒薬() (9)その他(薬剤の名称:)

※ 薬剤の種類数の記載については、当該薬剤の種類数が3以上の場合は、当該薬剤の名称及び当該薬剤を処方した理由を記載してください。

[]

2 精神療法等

(1)支持的精神療法 (2)認知行動療法 (3)家族療法・指導 (4)集団精神療法
(5)その他()

3 訪問看護指示の有無 (1)有 (2)無

4 その他()

⑥ 今後の治療方針(該当する番号を○印で囲んでください。)

- 1 通院治療を継続する必要がある。
- 2 通院治療が不要となる可能性がある。
- 3 入院治療の可能性がある。
- 4 その他

[]

⑦ 現在の障害福祉サービス等の利用状況(該当する番号を○印で囲んでください。)

- 1 未就学児 2 就学中 3 無職在宅 4 就労((1)正社員 (2)パート (3)その他)
- 5 居宅介護(ホームヘルプ) 6 自立訓練(生活訓練) 7 共同生活援助(グループホーム)
- 8 5~7以外の障害福祉サービス()
- 9 生活保護 10 精神科デイ・ケア又はナイト・ケア 11 精神科訪問看護・指導
- 12 その他()

⑧ 備考(判定の参考となる事項を記載してください。)

年 月 日

医療機関所在地

名 称

電 話 番 号

診 療 担 当 科

医師氏名(署名又は記名捺印)